

湯沢砂防だより

令和8年9月15日

国土交通省 湯沢砂防事務所

栄村総合防災訓練に参加しました！ ～降雨体験装置「雨ニティー号」を展示～

令和8年9月6日(日)に「令和8年度栄村総合防災訓練」が栄村立さかえ小中学校にて開催されました。訓練会場では、消防団による放水訓練、消火器体験訓練、災害対応資機材の展示が行われました。

湯沢砂防事務所からは北陸地方整備局が所有する「降雨体験装置【雨ニティー号】」を出展しました。参加者の皆様には、降雨体験を通して豪雨災害の恐ろしさについての理解を深めていただきました。



降雨体験



消防団員による放水訓練

豪雨災害が起きたら
あなたはどうしますか？

雨ニティー号
アメ

大雨の体験を通じて、
災害を「自分ごと」としてとらえ、防災力を上げよう！

過去に降った大雨を体験してみよう

- 時間雨量30mm～180mmまでの雨を体験できます。
- 長靴をはき、傘をさして体験します。
- 傘をさしても衣服が濡れることがあります。

体験時間は約4分です。

大雨の豪雨がきたら
どうすればいいの？

自分の命を守るための行動を
考えるきっかけにしましょう！

お問い合わせ先
国土交通省北陸地方整備局
北陸技術事務所（防災センター）
〒920-0801 石川県能登町大野 1-1-1
TEL 076-821-2111（代表）FAX 076-821-2112
E-MAIL hokuriku@hokuriku-nippon.go.jp

過去に起こった大災害

35 平成30年7月豪雨
死者・行方不明者は245名に上り、被害総額は50,000億円に達しました。

121 平成23年7月豪雨・福島県
計画的な大雨による浸水被害が相次ぎ、死者・行方不明者は252名に達しました。

187 令和5年7月豪雨
長野県内を中心に、豪雨被害が相次ぎ、死者・行方不明者は299名に達しました。

75 平成20年7月28日豪雨
新潟県上越市で豪雨による浸水被害が相次ぎ、死者・行方不明者は25名に達しました。

129 平成29年7月9日豪雨
新潟県上越市で豪雨による浸水被害が相次ぎ、死者・行方不明者は25名に達しました。

時間雨量ってなに？
「1時間に降った雨がどこにちど流れずに、そのまま溜まった場合の水の高さ」を時間雨量といいます。

警戒レベルとは？
災害の危険度と、とるべき避難行動を「客観的に把握するための情報」です。

警戒レベル 5 命の危険 避難に安全な場所へ
警戒レベル 4 点検・点検から全員の避難
警戒レベル 3 点検・点検から全員の避難
警戒レベル 2 点検・点検から全員の避難
警戒レベル 1 災害への心構えを高める

もっと学ぼう！
防災学習ポータルサイト
防災について学べるサイト
川の防災情報
最新の防災情報
子ども学習コーナー
子どもが防災について学べる

降雨体験装置【雨ニティー号】

- ・降雨体験装置では、時間雨量30mm～180mmまでの雨を体験できます。
- ・過去に北陸地方で発生した豪雨災害で記録された降雨量を再現し、その激しさを体験できます。
- ・映像や数字だけでは伝わりにくい雨の強さを体感することで、豪雨災害の危険性や早めの避難の重要性を理解していただくことを目的としています。

台風や秋雨が続いております。危険を察知したら安全な行動をお願いします。